

～江南区社協だより～

編集・発行

第19号

平成26年3月30日発行



社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会
江南区社会福祉協議会

「江南区社協だより」は
共同募金の配分金で作成しています。

江南区高齢者等 あんしん見守り活動事業



地域福祉マップを囲んで話し合う自治会役員・老人クラブ

全国で大きな社会問題となっている「孤立死・孤独死」、江南区も例外ではありません。その原因としては、近年特に進んだ少子高齢社会、核家族化、あわせてプライバシーの重視等を背景に、家族や地域における繋がりや支えあい機能が低下し、社会的に孤立する人々が増えていることがあげられます。

孤独死・孤立死に限らず、地域においては様々な福祉課題が見受けられます。無意識に心配するだけではなく今こそ「困ったときはお互い様」のご近所づきあいの大切さを見直し、心配なこと、気になることからすぐに連絡・相談ができる仕組みづくりに、いっしょに取り組んでみませんか。

江南区社会福祉協議会では、平成25年度より亀田第6区町内会・曽野木ニュータウン自治会、横越上町自治会の区内3カ所の自治・町内会に協力を依頼し、「高齢者等あんしん見守り活動事業」に取り組んできました。



実際に使われた地域福祉マップ

この事業では、歴史・立地・住民の構成もそれぞれ異なる三つの自治・町内会が江南区役所健康福祉課やNPO法人まちづくり学校スタッフ、社会福祉協議会などと協力をしながら地域福祉マップを作り、それぞれの地域における福祉課題やその傾向などを協議したものです。いずれも高齢化や見守り、防災、緊急時の対応などが課題としてあがり、各自治・町内会でどのような取り組みができるかを検討し、緊急連絡先の整備などに取り組みました。

この取り組みを紹介し、区内において住民主体により普及することを目的に平成26年2月27日（木）「江南区高齢者等あんしん見守り活動事業フォーラム」を江南区文化会館において開催しまし

た。基調説明では民生委員への調査をもとに孤独死・孤立死発生の状況が報告され、区内3カ所の地域包括支援センター職員による寸劇では、地域で孤立した高齢者をテーマに、どのような見守り・ささえあい・連携がとられるのか、わかりやすいストーリーで演じられ大変好評でした。

続いてモデル自治・町内会の実践報告では、それぞれの会長より登壇いただき、地域の現状・地域福祉マップの作成から得られた気づきや福祉課題・それに対応する工夫や取り組みが報告されました。いずれも隣近所同士の気づきの大切さ、異常時や災害時の対応、見守り体制を考える内容であり、来場者から多くの共感の声があがっていました。

江南区社会福祉協議会では、江南区役所との協働により「助け合い・支え合い・地域の見守りづくり」のお手伝いをしてまいります。詳しくは当会までお問い合わせください。



フォーラムで発表する曽野木ニュータウン自治会 矢久保会長

安心袋・緊急情報キット配布事業について

70歳以上の独り暮らし、高齢者のみの世帯の方を対象に、入院や災害時といった緊急時における不安の解消を目的に、連絡先やかかりつけ医等の情報を記載した緊急連絡カードを入れた「緊急情報キット」及び生活用品を入れた「あんしんバック」を民生委員の協力のもと配布しています。

「あんしんバック」は、入院・災害時といった非常時の持ち出し用として従来の安心箱に代わるものとして、対象者全員に配布します。非常時に際して、身元確認、かかりつけ医の照会先が記入してある「緊急連絡カード」も入れてあります。

「あんしんバック」に入れるものについては、緊急時に必要な生活用品や世帯の状況に合わせて必要と思われるものを各自でご用意ください。

「緊急情報キット」についても、対象者全員に配布します。「緊急情報キット」の中には「緊急連絡カード」と同じものが入っております。

キットの容器は、新潟市共通の取り扱いとして、冷蔵庫に入れてください。お知らせのシール1枚は冷蔵庫に、もう一枚は玄関内で見えるところに貼ってください。

新規対象者で配布を希望される方は、毎年10月頃より担当地区の民生委員や江南区社会福祉協議会で受け付けています。



緊急情報キットと緊急連絡カード



あんしんバックと生活用品の一例

住民主体によるささえあい・たすけあい活動の推進を目指して

平成26年度の江南区社会福祉協議会(江南区社協)の主な活動を紹介します。

今年度は、江南区地域福祉計画・江南区地域福祉活動計画『江南区ふれあい・ささえあいプラン』の次期計画及びプランの策定に向けて、「みんなでささえあい安心して暮らせるまち“江南区”」について、地域の皆様と一緒に考えていきます。

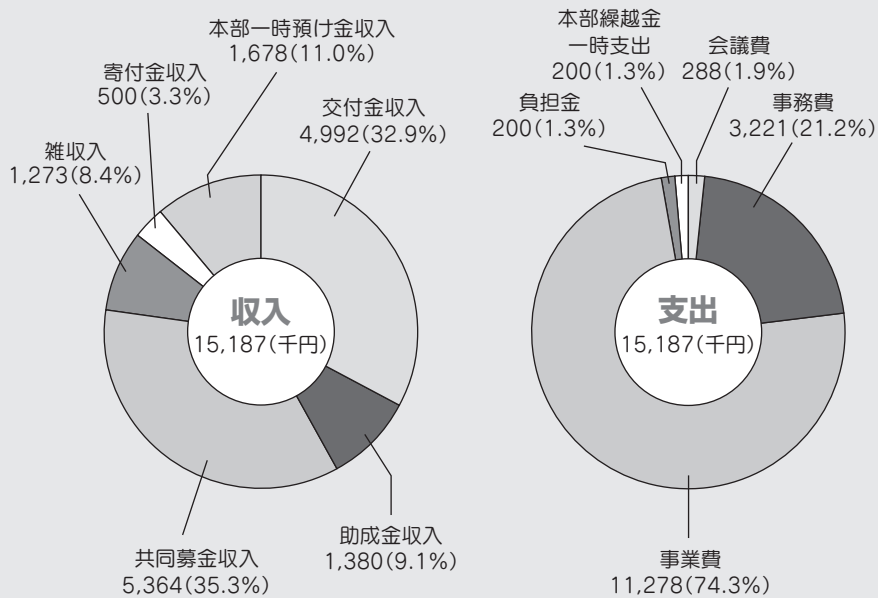
また、個々の生活事情に着目した個別支援や、それらを基として、住民による見守り活動の展開など地域に合った、ささえあい・たすけあい活動を進めてまいります。



曽野木地区宅配給食

平成26年度予算

(単位:千円)



江南区社協の平成26年度主な活動は以下の通りです

地域・在宅福祉活動の推進

- 小地域福祉活動の活性化支援
- いきいきサロン、地域の茶の間、子育てサロン
- 地域ふれあい事業
- おもいやりのひとかき運動
- 小地域ネットワーク(友愛訪問等)活動
- おせち料理配食事業
- 安心袋・緊急情報キット配布事業
- 住民参加型在宅福祉サービス事業(会員制たすけあい活動 リボンの会)
- 高齢者等あんしん見守り活動事業

情報・相談及び広報活動の推進

- 広報紙「区社協だより」「区ボランティア情報紙」発行
- ホームページによる情報提供
- 心配ごと相談所の運営
- 日常生活自立支援事業

イベント

- 江南区民福祉大会の開催
- 健康福祉まつりへの参加協力

ボランティア活動の振興

- ボランティアセンターの運営
- ボランティア相談
- 各種ボランティア育成事業
- 福祉教育の推進
- 区災害ボランティアセンターマニュアルの推進 等

資金の貸付 等

- 生活福祉資金 等

その他の事業

- 区地域福祉活動計画の推進
- 共同募金事業への協力
- 福祉バス運行事業 等



新潟市社会福祉協議会
マスコット「きらりん」

平成25年度 共同募金実績報告 ご協力いただいた皆様ありがとうございました!

平成25年10月1日～12月31日まで、3ヶ月にわたって実施いたしました共同募金運動では、江南区内のご家庭・自治会・法人(会社)・職場・学校・街頭募金等幅広い活動を展開し、多くの方々より温かいご支援ご協力をいただきました。区民の皆様に深く感謝申し上げます。



皆様からご協力いただきました「歳末たすけあい募金」は、おせち料理の配食、地域や施設などの歳末たすけあい事業として、有効に活用させていただきます。



江南区 平成25年度共同募金総額 11,684,657円

赤い羽根共同募金
実績額 7,478,383円

歳末たすけあい募金
実績額 4,206,274円

歳末たすけあい事業



12月30日(月)「おせち料理配食事業」



12月1日(日)「三世代交流歳末もちつき大会」
亀田27・28・29区(三区連合自治会)



12月14日(土)「歳末ふれあいお楽しみ会」
曽野木地区社会福祉協議会



12月8日(日)「年忘れ会」
介護老人保健施設 マチュアハウス横越

2月28日(金)

椿田先生講演会「地域に寄せる思い」が開催されました！

誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けたい。
そのための仕組みづくりが今、求められています。

新潟市に限らず、全国で少子高齢化が進行しています。ひとり暮らし世帯や高齢者のみ世帯が増大する一方、家族や親戚付き合い、隣近所の関係も希薄化が進展しています。

厚生労働省は、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、誰もが安心して住み慣れた地域で生活が継続できるよう、「医療・介護予防・生活支援・住まい」が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を打ち出しています。

地域で安心して暮らし続けるために大きな役割を果たすのが医療です。大江山地区では、長年往診を続けてこられた椿田先生を中心に地域医療が根付いてきました。そのことを裏付けるかのように講演会当日は募集定員の2倍を超える126名の方が来場し、椿田先生のお話に熱心に耳を傾けていました。椿田先生が常に大江山の住民とともに歩んできたこと、これからも大江山の住民の皆様とともにあり続けることなど、エピソードを交えながらお話しされていました。

江南区社会福祉協議会でも、行政・コミュニティ協議会・地域包括支援センター・医療機関・民生委員児童委員・NPO・福祉専門職の皆様と連携を図りながら、今後の地域包括ケアのあり方を検討してまいります。



講演される椿田先生。会場は満員となりました。

福祉サービス リボンの会

住民参加型在宅福祉支援サービス事業～住み慣れた地域でともに生きるまちづくり～

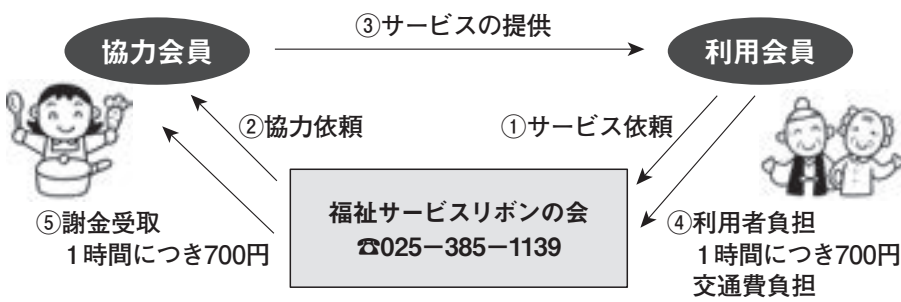
誰もが住み慣れた家や地域で、“自分らしく暮したい”と願っています。しかし、お年寄りや障がいのある方の、実際の暮らしを考えたとき、公的サービスを利用しても補えない部分があります。私たち福祉サービス「リボンの会」は、そんな部分を支え合いの心でお手伝いしています。手助けが必要な人と手助けができる人が、一緒に手を取り合い“安心の輪”を広げていくことを目指しています。



*** 福祉サービス リボンの会 ***

- 活動時間 原則 月曜～金曜 9：00～17：00
- 利用料金 1時間700円・1時間以降30分毎に350円
上記時間外はプラス50円
*車で活動される方には、往復距離数に応じて、1kmあたり20円のガソリン代を利用会員から負担していただきます。
- 年会費 利用会員・協力会員共に1,500円
(4月から翌年3月までの1年間)

福祉サービス リボンの会 しゅみ



☆この事業は、サービスを受けたい人と、サービスに協力できる人とが会員制によって行います。

- 利用会員……新潟市江南区にお住まいのお年寄りや障がいのある人などで、日常生活において手助けが必要でサービスを利用したい人。
- 協力会員……新潟市江南区にお住まいの人で、この事業に理解と熱意をもってサービスに協力くださる人。 ※募集中
- 賛助会員……この事業の趣旨に賛同し、金品等の活動支援をしてくださる人。
(年会費：1口 1,500円より)

福祉サービス リボンの会 内容

- | | |
|---------------|--------------|
| ■日常家事援助サービス | ■その他サービス |
| ・買い物、食事づくり | ・お話し相手 |
| ・衣類の洗濯 ・掃除 など | ・医療機関の薬とり など |
- ※外出介助等については、ご相談ください。

